

ザンビア経済月報(2024年8月)

在ザンビア大使館

【マクロ経済】

・政策金利、据え置き

ザンビア中央銀行は、金融政策手段がクワチャ高とインフレ率の抑制に効果を発揮するためには、他の構造的措置を実施する必要があるとし、第3四半期の政策金利を13.5%に維持した(Daily Mail 8月15日)。

【エネルギー】

・燃料価格、値上げ

エネルギー規制局は、燃料価格を上方修正した。ガソリン 1 リットルあたりの価格を 31.58ZMW から 33.47ZMW に、ディーゼルは 29.34ZMW から 30.05ZMW に、灯油は 27.52ZMW から 26.63ZMW に修正した(Times of Zambia 8月1日)。

・政府、主要発電機器の VAT を免除

内閣は、2024年7月1日から2033年12月31日まで、発電及び送配電事業の開発及び設立に使用する主要機材及び機器の輸入付加価値税の免除を承認した(Daily Mail 8月4日)。

・Sinazongwe の 300MW 電力事業が始動

ザンビアの Mulungwa Power Generation Ltd は、Sinazongwe 郡(南部州)で 4 億 5,000 万米ドルをかけて出力 300MW の火力発電所建設と運営を実施する意向(Times of Zambia 8月9日)。

・ザンビア電力公社(ZESCO)、計画停電時間を延長

ZESCO は、9月1日から計画停電時間

を現在の 14 時間から 17 時間に延長する。カリバ・ダムの水位は貯水量の 10% まで低下(Daily Mail 8月17日)。

・Western Power Company、180MW の発電所建設へ

Western Power Company は、西部州のザンベジ川に 7 億米ドルで 180MW の水力発電所を建設する計画を発表(Daily Mail 8月20日)。

【鉱業】

・Jubilee Metals、Ndola の営業を開始

英の金属回収事業者である Jubilee Metals 社が、Ndola にある Roan Upgrade Project の営業を開始(Times of Zambia 8月12日)。

・Shaft 28、順調

Luanshya Copper Mine Shaft 28 における 1 億 7,000 万立方メートルの排水作業は順調に進捗、現在までに 1,100 万立方メートルの排水を完了(Daily Maily 8月14日)。

・全国鉱物マッピングの開始

ヒチレマ大統領は 14 日、年間銅生産 300 万トン達成する触媒として、「全国高解像度航空地球物理スマート・マッピング調査」を開始(Daily Mail 8月15日)。

・ヒチレマ大統領、6 億米ドル鉱山建設竣工式出席

ヒチレマ大統領は、6 億米ドル規模の中国の Sinomine Kitumba Minerals 社の建設竣工式に出席。同鉱山は、年間 50,000 トンの銅陰極の生産、50MW の太

陽光発電、2,500名の雇用を創出する
(Daily Mail 8月17日)。

・FQM、21,000トンのニッケル生産目標
北西部州のKalumbila郡で操業するカナダのFQM Ltd Enterprise Nickel Mineは、2024年に21,000トンのニッケル生産を見込んでいる。(Times of Zambia 8月26日)。

・採石場で8名死亡

25日、ChongweのMwashinango村の採石場で8人が生き埋めになり、全員の死亡が確認された(Daily Mail 8月26日)。

・1,600万ZMWの銅陰極盗難

Chililabombwe(コッパーベルト州)で1,680万ZMW相当の銅陰極が盗まれ、輸送していたトラック運転手は行方不明。トラックは、Chililabombwe-Chingola間で発見された(Daily Mail 8月26日)。

・FQM、銅陰極1,700トン販売

カナダのFQMは、昨年以降ザンビアのMetal Fabrications社に銅陰極を1,700トン販売した(Daily Mail 8月23日)。

【貿易】

・ザンビア歳入庁(ZRA)、バイク輸入から7,200万ZMWの税収

ZRAは、2023年はバイク輸入から7,200万ZMW(2022年は4,700万ZMW)の税収を得た。軽量クーリエサービスの増加が背景(Daily Mail 8月1日)。

・一時閉鎖したコンゴ(民)との国境再開

8月11日にコンゴ(民)政府がザンビアから複数製品の輸入制限を行ったことから、ザンビア政府は、コンゴ(民)と接する3つの国境を閉鎖したが、数日後、二国間協議により国境が再開(Times of

Zambia 8月14日)。

・タンザニア、ザンビアの肥料を61,000トン調達

タンザニアは、Tanzania Fertiliser Companyを通じて、ザンビアのUnited Capital Fertilizer Zambia Company Ltdから肥料61,000トンを調達した(Times of Zambia 8月27日)。

【インフラ】

・7億4,000万ZMWのMansa空港改修工事署名

政府は、Luapula州のMansa空港改修工事について、中国のJiangsu International Economic Technical Corporation Group Ltdと7億4,000万ZMWの契約に署名した。(Times of Zambia 8月10日)

【ビジネス】

・Luano Honey、アボカド油を輸出用に生産

Luano Honey社は、欧米向けのアボカド油の生産・輸出を開始する(Times of Zambia 8月2日)。

・ロシア企業、ザンビア市場に液体肥料を導入

ロシアのGreenGrow Zambia社は、生産性向上及び干ばつに強い穀物の生産に使用する液体肥料を導入(Times of Zambia 8月7日)。

・米国投資家、北西部カーボン事業に500万米ドル投入

ザンビアのTricarbon Zambia社は、北西部州で85万ヘクタールのカーボン・トレード事業を開発し、米国の投資家から気

候融資 500 万米ドルを呼び込んだ (Times of Zambia 8 月 20 日)。

・4 番目のモバイル・オペレーター、市場競争を促進する

競争・消費者保護委員会は、ZedMobile 社の 4 番目となる新規携帯電話事業への参入は、競争を促進するとして歓迎 (Times of Zambia 8 月 21 日)。

・1,000 万米ドルのケーブル工場開所

ザンビアの Uniflex Wires and Cables Ltd は、3,600 トンのワイヤー及びケーブルの生産工場建設に 1,000 万米ドルを投資 (Daily Mail 8 月 23 日)。

・Zambeef、チーズ生産ラインを追加

Zambeef 社は、チーズを自社工場の生産ラインに追加するために、中央州の Chisamba の工場に 5,000 万米ドルを投資 (Daily Mail 8 月 23 日)。

・British American Tobacco、政府に 2 億 1,800 万 ZMW の税金納める

British American Tobacco Zambia 社は、2024 年前半で 2 億 1,800 万 ZMW の税金を納めた (Times of Zambia 8 月 30 日)。

【財政】

・ZRA、税収 70%増

ZRA は、国家予算への税収の貢献は過去 3 年で継続的に増加し、2021 年の税収(の予算貢献度)49%に対し、2024 年は 70.5%に増加したとした (Times of Zambia 8 月 2 日)。

【二国間】

・USAID、5 億 ZMW(2,000 万米ドル)の干ばつ支援

USAID は、WFP と協力し、干ばつに対する人道支援としてザンビアに 5 億 ZMW のメイズ及びその他の食糧支援を実施 (Daily Mail 8 月 2 日)。

・ザンビア、カナダ・アフリカ商工会議所に加盟

ザンビアは、経済協力と外交を強化し、両国間の成長を促進するため、カナダ・アフリカ商工会議所に正式に加盟した。カナダはザンビアに対し、気候変動に起因する干ばつが食糧安全保障やエネルギー部門に与える影響への対応について、更なる支援を約束した (Times of Zambia 8 月 12 日)。

・406 の保健施設、電子化

米国は、2005 年以降質の高い保健サービスの提供を目的として、ザンビアの国家電子カルテシステム (SmartCare) 及び実験情報システムの開発及び実施に 3 億米ドル以上投資をしてきた。SmartCare は、2024 年中に 400 の保健施設、2025 年 9 月までに更に 1,199 の保健施設に設置される (Daily Mail 8 月 15 日)。

・日本、ザンビアに 200 万米ドルの食糧支援

日本政府は、WFP を通じて干ばつへの緊急支援として 200 万米ドルを供与した (Daily Mail 8 月 16 日)。

・インド、ドローン技術におけるザンビアとの協力を準備

インド政府は、ドローン技術は、鉱業、農業及び灌漑等の分野において革新の機会を提供するとし、ドローン技術開発においてザンビアと協力する準備があると発言 (Times of Zambia 8 月 20 日)。

・EU、COMESA と 4,000 万ユーロの取引に署名

EU は、COMESA と Switch to Circular Economy in East and Southern Africa プログラムに関する 4,000 万ユーロの融資取引に署名した。このプログラムは、環境に配慮した循環型のビジネスモデルを促進することで、直線経済から循環型経済への包括的な移行を後押しすることを目的としている (Daily Mail 8 月 20 日)。

・ザンビア、スウェーデンと MOU に署名
ザンビアとスウェーデンは、パリ協定第 6 条の下、カーボン・クレジット取引における国際協力の促進を目的とした MOU に署名 (Daily Mail 8 月 21 日)。

・日本及び英支援の病院引渡式
ヒチレマ大統領は、コッパーベルト州の Kitwe で Chamboli 及び Chimwemwe の第一次病院の開所式に出席した。Chamboli の病院は、日本政府が 2,100 万米ドルで支援し、Chimwemwe は英国政府が 2,600 万米ドルで支援した (Times of Zambia 8 月 23 日)

・中国、7,300 万 ZMW の食糧援助
中国は、緊急人道食糧援助として 7,350 万 ZMW 相当を供与。製粉所 3 か所及び外務・国際協力省新庁舎建設の実現可能性調査に署名。また、在ザンビア中国大使館は、同省にザンビア独立 60 周年記念式典を主催するための支援として 147 万 ZMW の現金を寄付 (Daily Mail 8 月 31 日)。

【その他】

・National Heart Hospital、2024 年前半

148 件の心臓手術実施

National Heart Hospital は、2024 年の前半に 148 件の心臓手術を実施し、うち 60 件が子供の患者であった (Daily Mail 8 月 4 日)。

・労働・社会保障大臣、中国事業者に対してザンビアの労働法の遵守を要請
タンバタンバ労働・社会保障大臣は、ザンビア国内の中国事業者に対し、労働法を厳しく遵守するよう呼び掛けた (Daily Mail 8 月 15 日)。

・干ばつにより取引的性交が増加

UNHCR は、干ばつの影響で、家族を養うために取引的性交が増加していると指摘 (Daily Mail 8 月 21 日)。

・有毒粉末メイズ: 8 社の製粉会社公表
政府は、高濃度のカビ毒のアフラトキシンを含むメイズ粉を生産した 8 社を公表し、それら製品のリコール及び廃棄を指示 (Times of Zambia 8 月 23 日)。

・政府、牛の輸出を増やすため 700 万頭を目標にする

政府は、2027 年までに牛の輸出額を現在の 400 万米ドルから 2 億米ドルに拡大するために、家畜目標数 700 万頭の達成に取り組んでいる (Times of Zambia 8 月 23 日)。

・ングウェレレとチュンガで下水道網事業始まる

水資源開発・衛生省は、Ngwerere と Chunga に下水道網と新しい廃水処理施設を建設する 1 億 3,000 万ユーロの事業に着手した。この事業は、欧州投資銀行とドイツ復興金融公庫の支援を受け、ルサカ水道衛生会社が主導する (Times of Zambia 8 月 30 日)。 (了)